

Competition の特色

1. 音階の審査

この Competition は、オーディション部門を除き、弦楽器を学ぶにあたって一番大切な基礎である 音階を予選で審査します。また、予選点数に本選点数を加算して賞を決定することにより、基礎力 なくしては上位入賞出来ないシステムをとっています。敬遠しがちな音階を日頃から丁寧に練習することを意図しています。

2. 項目別の評価

予選ではボーイング・音程・音色・音楽性・姿勢の5項目、本選では表現力・技術力の2項目による 審査を行います。一人ひとりが持つそれぞれの素晴らしい才能や良さ、そして今後の課題に気付くきっかけとなり、結果のみにとらわれず日々の練習の励みとなる Competition です。

3. 演奏の場を提供

演奏の場が演奏者を成長させると考えています。副賞として演奏の場を提供する事をお約束します。自分の演奏を聴いてくれる方を1人でも多く感動させる演奏・心に訴える演奏をし、演奏者としての喜びを実感出来る場を入賞者の提供します。日々の練習が、自分 本位では無く演奏者として技術向上に繋がることを願っています。